



QualitySoft SecureStorage クイックスタートガイド

クイックスタートガイド

Step1

- [30日間無料トライアルのお申込](#)

Step2

- [管理者の基本設定](#)

Step3

- [セキュリティ対策](#)

Step4

- [ユーザーのアクセス方法](#)

Step5

- [ファイル共有](#)

Step6

- [ファイル送受信](#)

Appendix.

- [専用アプリケーションのダウンロード](#)

STEP1

30日間無料トライアルのお申込

簡単な情報を入力するだけでQualitySoft SecureStorageの機能が無料でご利用いただけます。

トライアル製品 <small>必須</small>	<input type="text"/>
貴社名 <small>必須</small>	<input type="text" value="例) クオリティソフト (株)"/> <small>例) クオリティソフト (株)</small>
お立場 <small>必須</small>	<input type="text"/>
従業員数 <small>必須</small>	<input type="text"/>
ご担当者名 <small>必須</small>	姓 <input type="text" value="例) 山田"/> 名 <input type="text" value="例) 太郎"/>
ご担当者名 (カナ)	<input type="text" value="例) ヤマダ"/>
ご担当者名 (カナ)	<input type="text" value="例) タロウ"/>
E-Mailアドレス <small>必須</small>	<input type="text" value="例) sales@qualitysoft.com"/>

トライアル版に加入すると「QualitySoft SecureStorage」を30日間無料で体験いただけます。

> [トライアル版のお申込](#)

会員登録すると「会社ID」と「管理者アカウント」をお送りいたします。

***会社ID**：会社ごとに作成される会社固有のIDです。

***管理者アカウント**：ユーザー登録、共有フォルダ、セキュリティなどの設定が行える管理者アカウントです。(クライアントプログラムも使用可能です)

STEP2

管理者の基本設定

1. 管理画面ログイン

トライアル版にお申し込み後、送られたメールの「管理ページへ」をクリックすると、管理ページのログイン画面が表示されます。

管理ページ <https://boxmanagerscs.ismcloudone.com>

「QualitySoft SecureStorage」会員登録完了のお知らせ

会社ID	QSS0000048
ユーザID	administrator
パスワード	*****89

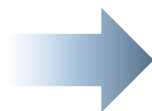
QualitySoft SecureStorage 無料トライアルへのお申し込みをいただき、ありがとうございます。
トライアル期間中、QualitySoft SecureStorage及び各種オプションサービスを含む全ての機能を30日間お試しいただけます。
また弊社では、無料トライアルをご利用、いただいているお客様に対しても、サポートチームによりメール、もしくは電話にてサポートいたします。

1 スタートガイド

管理ページ **クリック**

管理ページにて、ご登録の会社IDとパスワードでアクセスするユーザを登録します。
御社のユーザがQualitySoft SecureStorageを使用するためには、管理者によるユーザ登録が必要となります。

[管理ページへ](#)



QualitySoft SecureStorage 管理ページ

ログイン

会社ID

ユーザID

パスワード

日本語

ログイン

会社IDまたはIDをお忘れですか? [パスワードをお忘れですか?](#)

会員登録時に入力した会社ID、管理者アカウントIDを入力してログインします。

2. パスワードポリシー設定

管理ページにログイン後、パスワードポリシーの設定を行います。

[セキュリティポリシー] ⇒ [パスワードの定義] を選択するとパスワードのルールを定義することができます。

The screenshot displays the 'パスワードの定義' (Password Definition) page in the QualitySoft SecureStorage management console. The left sidebar shows the navigation menu with 'セキュリティポリシー' (Security Policy) expanded to 'パスワードの定義'. The main content area is titled 'パスワードの定義' and includes a search bar and a message: 'セキュリティを強化するためパスワードポリシーを設定します' (Set password policy to enhance security). The configuration options are as follows:

- 最小文字数** (Minimum length): Input field contains '6', with a range of '6~32文字'.
- パスワード制限** (Password restrictions):
 - 英字・数字をそれぞれ1文字以上使用してください
 - 英字・数字・記号(-, @)をそれぞれ各1文字以上入力してください
 - 英大文字・英小文字・数字をそれぞれ1文字以上入力してください
 - 英大文字・英小文字・数字・記号をそれぞれ1文字以上入力してください
 - 使用しない
- 同じ文字の連続入力制限** (Consecutive character input restriction):
 - 使用する 字回同じ文字の連続入力制限 (同じ文字の連続入力2~6可能)
 - 使用しない
- パスワードの有効期間** (Password validity period):
 - 使用する 日経過後、パスワードの変更を求める (30~999日)
 - 使用しない

3. 使用権限(使用可能な機能権限)の設定

ユーザーグループ(またはユーザー)ごとに使用可能な機能権限の設定を行います。

[管理] ⇒ [機能制限の設定] を選択してユーザーグループごとに使用する機能の追加・編集を行います。

操作手順は①～③までの流れに沿って行ってください。各々の機能は以下の通りです。

リモート接続	PCにリモートアクセスしたり、PC内の最新ファイルを自動アップロードする機能
マイボックス	ユーザー個人に割り当てたストレージ領域
リンク	大容量ファイル転送時に生成されるURLリンク
添付ファイル送信	ファイルを自動的にZIP暗号化し添付後、パスワードを別送する機能
受取フォルダ	特定のフォルダを指定して外部の人にファイルのアップロードを依頼できる(オーナー及び編集者のみ使用可)
共有	アクセス権を有するユーザーに限定して接続しファイル共有ができる領域

クオリティソフト株式会社 | 障害・メンテナンス情報 | 日本語

管理 / 機能制限の設定

機能制限の設定

【機能制限の設定】をユーザーグループに割り当てることにより、ユーザーグループ別に使用可能な機能を設定できます。

設定名	リモート接続	マイボックス	リンク	添付ファイル送信	受取フォルダ	共有
Default	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社内用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
取引先用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

保存 権限追加

STEP2

管理者の基本設定

4. ユーザーグループ設定

新たにユーザーグループを作成します。ユーザーグループ単位で使用権限を割り当てることができます。
[基本設定] ⇒ [ユーザー管理] ⇒ [グループ追加] ボタンを押すと「グループ追加」の画面が表示されます。「機能権限の設定」よりあらかじめ設定した項目を選択します。
操作手順は①～④までの流れに沿って行ってください。

The screenshot displays the QualitySoft SecureStorage management interface. The left sidebar contains a menu with the following items: 基本設定 (Basic Settings), ユーザー管理 (User Management), ゲスト管理 (Guest Management), SSO連携 (SSO Integration), 管理者 (Admin), カスタム設定 (Custom Settings), 契約情報一覧 (Contract Information List), and 全機能一覧 (All Functions List). The main content area shows the '基本設定 / ユーザー管理' (Basic Settings / User Management) section, with a 'グループ追加' (Add Group) button highlighted. A red callout box with the number 3 points to this button and contains the text 'グループを追加できます。' (You can add a group.).

The 'グループ追加' (Add Group) dialog box is shown in the foreground, with a red callout box with the number 4 pointing to its title bar. The dialog contains the following fields and options:

- パス (Path): /クオリティソフト株式会社/
- グループ名 (Group Name): [Empty text input field]
- 機能制限の設定 (Function Restriction Settings): 上のユーザーグループに以下の機能制限の設定を行います。 (Set the following function restrictions for the user group above.)
- 機能制限の設定 (Function Restriction Settings): [Dropdown menu with the text '選択してください。' (Please select.)]
- Buttons: 機能制限の設定へ (To Function Restriction Settings), 保存 (Save), 閉じる (Close)

5. ユーザー管理

[基本設定] ⇒ [ユーザー管理] ⇒ (グループを選択) ⇒ [ユーザー追加] ボタンを押して設定を行います。
新規ユーザーを登録するには、以下の「ユーザー追加画面」より入力フィールドを作成後、[機能権限の設定] より使用する機能を割り当てます。
操作手順は①～⑥までの流れに沿って行ってください。

The screenshot displays the 'ユーザー情報管理' (User Information Management) interface. The left sidebar contains a navigation menu with items like '基本設定', 'ユーザー管理', 'ゲスト管理', 'SSO連携', '管理者', 'カスタム設定', '契約情報一覧', '全機能一覧', 'セキュリティポリシー', '承認ワークフロー', '管理', 'ストレージ', 'ログ', and 'SecureChat管理'. The main content area shows the 'ユーザー追加' (Add User) form. The form includes fields for 'ユーザーID', '名前', 'パスワード', 'メールアドレス', '携帯電話', 'GMT変更' (with a dropdown menu), '割当容量' (with a unit 'MB'), and '有効期限'. Below these fields is a '所属グループ' (Assigned Group) dropdown menu. At the bottom, there are radio buttons for '機能制限の設定' (Function Limit Settings) and a '機能制限の設定へ' (Go to Function Limit Settings) link. The form is annotated with red circles and numbers 1 through 6, indicating the sequence of steps: 1. Basic Settings, 2. User Management, 3. Add User button, 4. Add User button, 5. Add User form, 6. Assigned Group dropdown.

STEP2

管理者の基本設定

6. 共有フォルダ作成

新たに共有フォルダを作成します。

[管理] ⇒ [共有] を選択すると以下の通り、共有フォルダがツリー構造で表示されます。
操作手順は①～④までの流れに沿って行ってください。

The screenshot shows the QualitySoft SecureStorage management interface. The sidebar on the left contains navigation options: クオリティソフト株式会社, 基本設定, セキュリティポリシー, 承認ワークフロー, 管理, 機能制限の設定, セキュリティ, 共有, and ゲスト招待. The main content area shows a folder tree under '共有' (Shared) with folders like 000000, Doc, Photo, 取引先, and 社内情報. A modal dialog titled 'フォルダ作成' (Folder Creation) is open, showing the following fields and options:

- 現在の場所: /共有/
- 新しいフォルダ名: [Input field]
- 通知設定: 使用しない 使用する 5分ごとに送信 (dropdown)
- ファイルリンク作成: 使用しない 使用する

At the bottom of the modal dialog, there is a note: 1、2階層のフォルダ作成後、アクセス権及び詳細設定を行うことができます。 (After creating a folder in 1 or 2 levels, you can set access rights and detailed settings.)

Buttons at the bottom right of the modal dialog are '保存' (Save) and '閉じる' (Close).

STEP2

管理者の基本設定

7. フォルダに対してユーザーグループにアクセス権を割り当てる

ユーザーグループに共有フォルダのアクセス権を割り当てます。
各ユーザーは所属グループのアクセス権に沿ってアクセスが行えます。
操作手順は①～⑥までの流れに沿って行ってください。

The screenshot illustrates the steps to assign access rights to a folder in the QualitySoft SecureStorage system. The interface is divided into a sidebar menu, a main folder view, and a dialog box for adding access rights.

- Step 1:** The '管理' (Management) menu item in the sidebar is highlighted with a red box and a red circle.
- Step 2:** The '共有' (Sharing) menu item in the sidebar is highlighted with a red box and a red circle.
- Step 3:** The folder '社内情報' (Internal Information) is selected in the main folder view, highlighted with a red box and a red circle.
- Step 4:** The 'アクセス権追加' (Add Access Rights) button is highlighted with a red box and a red circle.
- Step 5:** The group 'クオリティソフト株式会社' (QualitySoft Co., Ltd.) is selected in the 'グループ/ユーザー' (Group/User) list, highlighted with a red box and a red circle.
- Step 6:** The role 'オーナー' (Owner) is selected in the 'グループにアクセス権を追加' (Add Access Rights to Group) dialog, and the '追加' (Add) button is highlighted with a red box and a red circle.

STEP3

セキュリティ対策

企業内で設定できるセキュリティ機能をご紹介します。以下の設定は全部管理者画面で行います。

1. ネットワークポリシー(IPアドレス制限)

QualitySoft SecureStorageにアクセスするネットワークのIPアドレスを設定することができます設定箇所以外のIPアドレスからアクセスができません。

[管理] ⇒ [セキュリティ] ⇒ [ユーザーのIPアドレス制限] に移動すると以下の操作画面が表示されます。

操作手順は①～⑥までの流れに沿って行ってください。

The screenshot shows the QualitySoft SecureStorage management interface. The sidebar on the left contains navigation options: クオリティソフト株式会社, 基本設定, セキュリティポリシー, 承認ワークフロー, 管理 (1), 機能制限の設定 (2), セキュリティ, 共有, and ゲスト招待. The main content area shows the '管理 / セキュリティ' page with sub-menus: アプリケーションの利用制限, デバイス管理, ユーザーのIPアドレス制限 (3), 二要素認証, and 詳細設定. The 'ユーザーのIPアドレス制限' page has a search bar and a list of IP address groups. A red box highlights the 'Add' button for IP address groups (4). A red box highlights the 'Add' button for IP address input (6). A red box highlights the 'Add' button for IP address group name (5). A red box highlights the 'Add' button for IP address input (6). A red box highlights the 'Add' button for IP address input (6). A red box highlights the 'Add' button for IP address input (6).

STEP3

セキュリティ対策

2. デバイス制限

会社または管理者が許可したデバイスのみ使用を許可することができます。
新規デバイスを利用する際は、管理者の許可を得てアクセスすることができます。
[管理] ⇒ [セキュリティ] ⇒ [デバイス管理] に移動すると以下の操作画面が表示されます。
操作手順は①～⑥までの流れに沿って行ってください。

※専用アプリケーションからログインしたデバイスが対象になります。ブラウザからログインした場合は、対象外となります。

① 管理メニューを開く

② セキュリティを選択する

③ デバイス管理を選択する

④ 管理者の承認が必要を選択する

⑤ ログイン時、未許可デバイスメッセージが表示されます。

⑥ デバイスとユーザー名を見て、承認すると使用可能になります。

3. Webブラウザの使用制限

PC・モバイルのWebブラウザからのアクセス制限を行えます。

制限されたブラウザからアクセスするとアクセスが制限されている旨のメッセージが表示され、ファイルやフォルダへのアクセスができません。

[管理] ⇒ [セキュリティ] ⇒ [アプリケーションの利用制限] に移動すると以下の操作画面が表示されます。

操作手順は①～④までの流れに沿って行ってください。

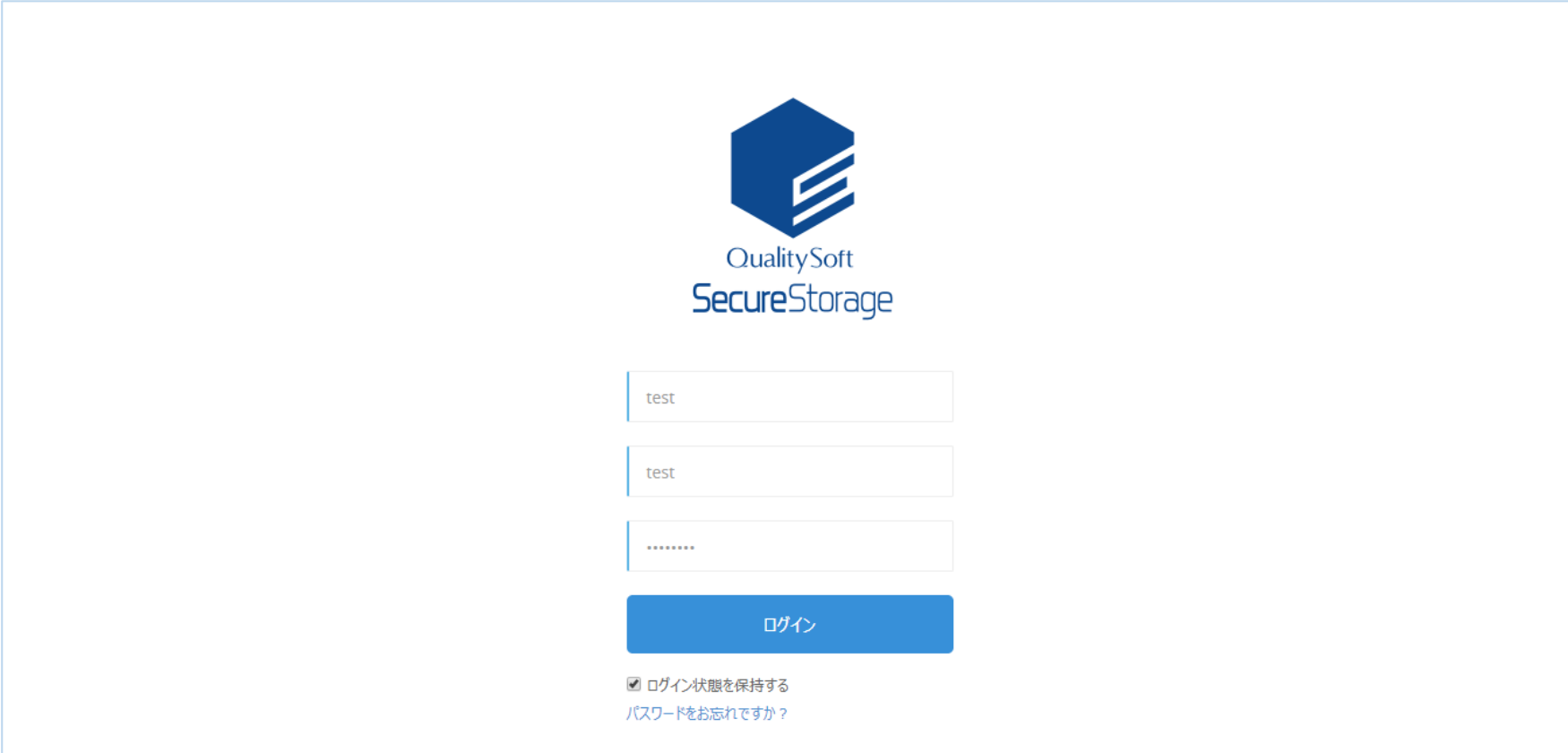
The image shows a two-step process for restricting web browser access. On the left, the '管理ページ' (Management Page) is displayed. The left sidebar contains a menu with items: 承認ワークフロー, 管理 (1), 機能制限の設定, セキュリティ (2), 共有, ゲスト招待, コメント, and 契約情報. The main content area shows the 'アプリケーションの利用制限' (Application Usage Restrictions) page. The breadcrumb path is 'クオリティソフト株式会社 / 管理 / セキュリティ / アプリケーションの利用制限' (3). The page title is 'アプリケーションの利用制限' and it includes sub-links for 'デバイス管理', 'ユーザーのIPアドレス制限', '二要素認証', and '詳細設定'. A message states: '管理者がアクセスを許可したアプリケーションのみユーザーが利用できるように設定できます。' (Users can be set to use only applications that administrators have permitted access to). Under '許可するアプリ' (Allowed Applications), there are checkboxes for 'PCアプリケーション', 'QualitySoft SecureStorage ドライブ', 'iOSアプリケーション', 'Androidアプリケーション', and 'PCブラウザ' (4). The 'PCブラウザ' checkbox is currently unchecked. A red callout box with an arrow points to this checkbox, containing the text 'チェックをはずします。' (Remove the checkmark). A '保存' (Save) button is at the bottom. A large blue arrow points from this screen to the right-hand screen. On the right, the 'ユーザー画面' (User Screen) is shown. It features the QualitySoft SecureStorage logo and two lines of text: '管理者の設定によりWebブラウザの使用が制限されています。' (Web browser usage is restricted due to administrator settings.) and '専用アプリケーションをご利用ください。' (Please use the dedicated application.).

STEP4

ユーザーのアクセス方法

1. ユーザーログイン画面

Webブラウザで「<https://webscs.ismcloudone.com/login>」にアクセスします。
以下のログイン画面からアカウント情報を入力の上、ログインします。



QualitySoft
SecureStorage

test

test

.....

ログイン

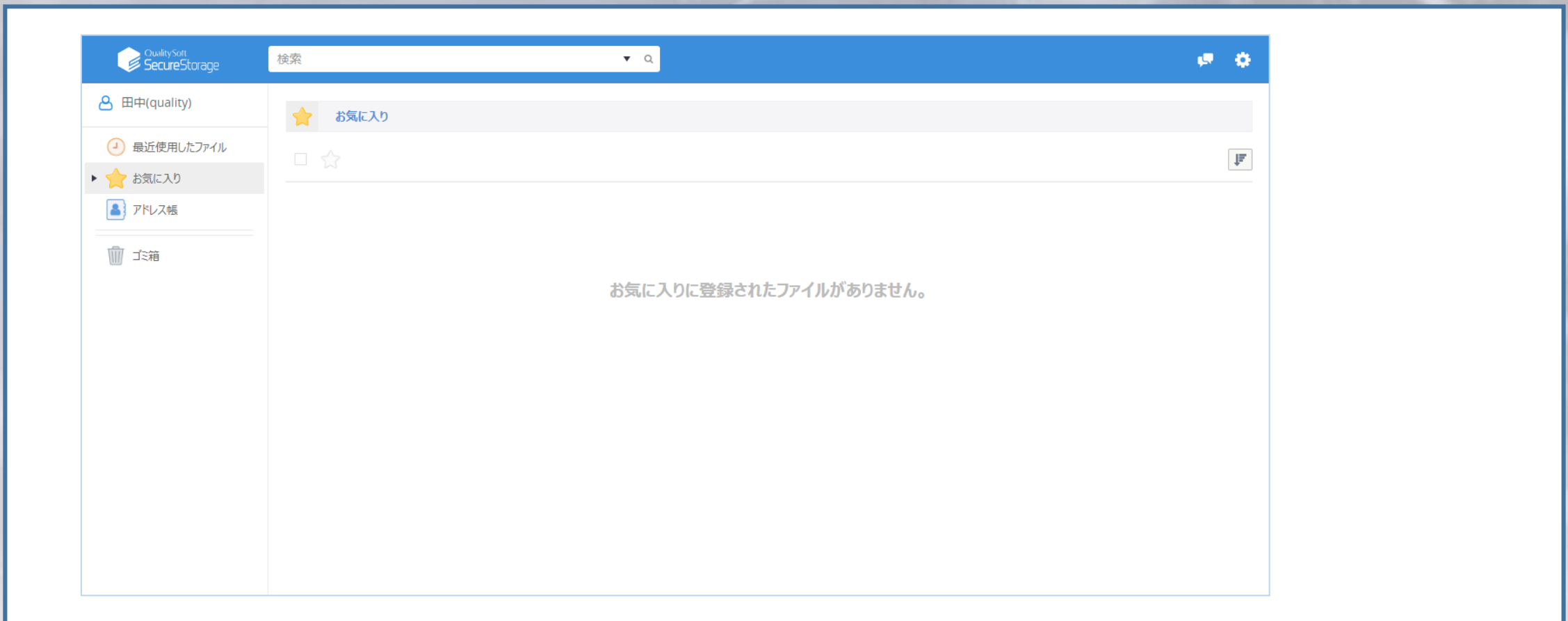
ログイン状態を保持する
パスワードをお忘れですか？

STEP4

ユーザーのアクセス方法

2. ログイン後の画面

正常にログインすると以下の画面が表示され、ファイルやフォルダが表示されます。



STEP5

ファイル共有

1. アクセス権設定(オーナー)

共有フォルダに対してオーナーのアクセス権を割り当てることで、ファイルやフォルダのすべての操作ができます。操作手順は①～③までの流れに沿って行ってください。

管理ページ

QualitySoft SecureStorage

クオリティソフト株式会社

管理 / 共有 / フォルダプロパティ / アクセス権

共有

フォルダ作成 編集 削除

グループユーザー

クオリティソフト株式会社

田中

Guest

このフォルダ

アクセス権の追加

共有するユーザーもしくはグループを登録してください。

選択可能なユーザーおよびグループです。

クオリティソフト株式会社グループにアクセス権を追加

Guest

オーナー

追加

編集者

ダウンロード

閲覧者

アップローダー

ID

検索

オーナー

追加

閉じる

ユーザー画面

QualitySoft SecureStorage

田中(quality)

0 bytes (0.0%) / 1 GB

共有

最近使用したファイル

お気に入り

APUS編

リモート接続

マイボックス

共有

Doc

Photo

社内情報

2019-02-01 16:56:01

2019-02-01 16:56:01

2018-11-13 16:40:07

全機能が使用可

STEP5

ファイル共有

2. アクセス権設定(閲覧者)

共有フォルダに対して閲覧者のアクセス権を割り当てることで、プレビューとコメントの機能が利用できます。操作手順は①～③までの流れに沿って行ってください。

The screenshot shows the '管理ページ' (Management Page) for QualitySoft SecureStorage. The left sidebar contains navigation options, with '共有' (Sharing) highlighted. A red circle '1' is around the '共有' menu item, and a red circle '2' is around the '共有' sub-menu item. The main area shows a '共有' (Sharing) section with a list of folders. A red circle '3' is around the 'アクセス権追加' (Add Access Rights) button. A modal window titled 'アクセス権の追加' (Add Access Rights) is open, showing a list of users and groups. The 'グループ' (Group) tab is selected, and 'クオリティソフト株式会社' (QualitySoft Corporation) is selected. The '権限' (Permissions) dropdown is set to '閲覧者' (Viewer). A red circle '3' is around the '権限' dropdown. The '追加' (Add) button is highlighted.

The screenshot shows the 'ユーザー画面' (User Interface) for QualitySoft SecureStorage. The top navigation bar shows '共有' (Sharing) and '社内情報' (Internal Information). A red box highlights the '共有' (Sharing) button. A red callout bubble points to the '共有' button with the text '全機能が非活性' (All functions are inactive). Below the navigation bar, there is a list of files. A file named 'QualitySoft_SecureStorage_User_ver5.2.pdf' is selected. A red box highlights the file. A red callout bubble points to the file with the text 'ファイルをクリックするとプレビュー画面が表示されます。' (Clicking the file displays the preview screen). Below the file list, there is a preview window for the selected file. A red box highlights the preview window. A red callout bubble points to the preview window with the text 'ファイルをクリックするとプレビュー画面が表示されます。' (Clicking the file displays the preview screen).

STEP5

ファイル共有

3. アクセス権設定(アップローダ)

共有フォルダに対してアップローダのアクセス権を割り当てることで、該当ユーザーはファイルやフォルダのアップロードが可能になります。

操作手順は①～③までの流れに沿って行ってください。

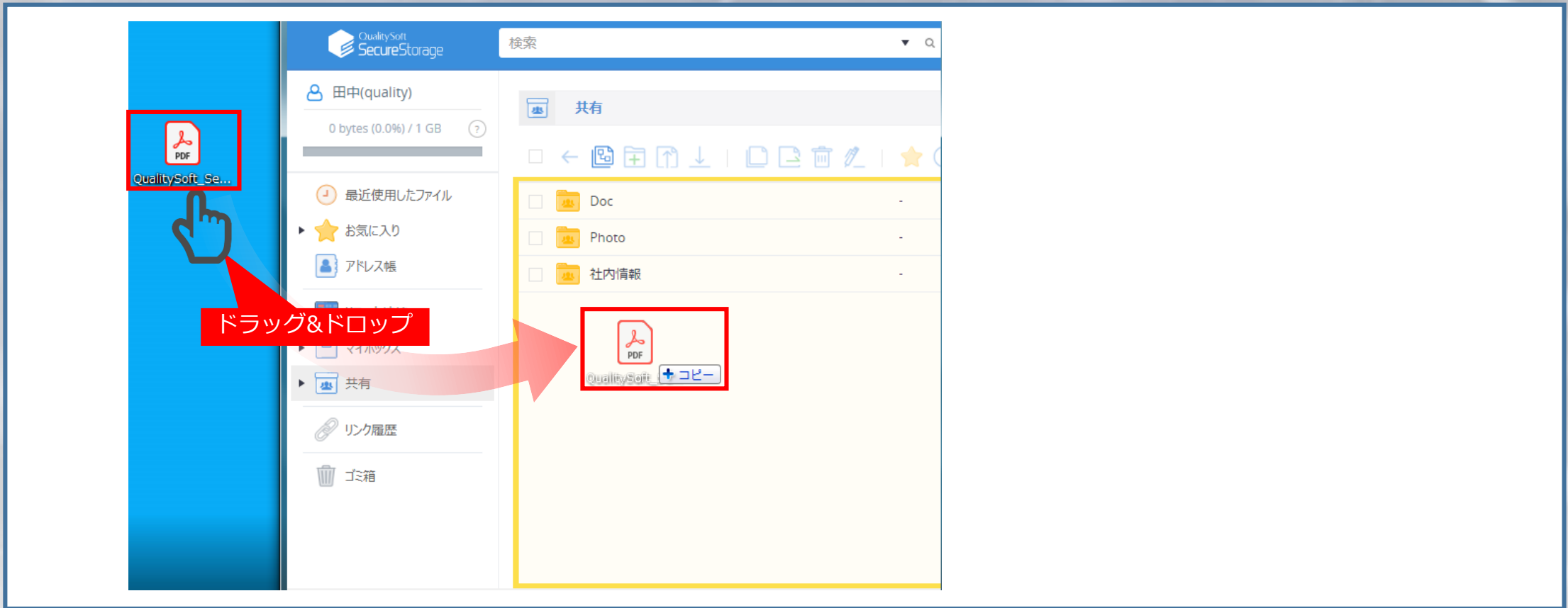
The image shows two screenshots from the QualitySoft SecureStorage application. The left screenshot, titled '管理ページ' (Management Page), shows the '共有' (Sharing) section. A red box labeled '1' highlights the '共有' menu item, and another red box labeled '2' highlights the '共有' sub-menu. A third red box labeled '3' highlights the 'アップローダ' (Uploader) role in the 'アクセス権の追加' (Add Access) dialog. The right screenshot, titled 'ユーザー画面' (User Screen), shows the user interface for a shared folder. A red box highlights the 'アップロード' (Upload) icon in the toolbar, with a red callout box stating 'アップロードのみ使用可' (Upload only). Another red box at the bottom highlights a message '権限がありません。' (No permissions), with a red callout box stating 'ファイルを選択しても開けません。' (Cannot open files even after selection).

STEP6

ファイル送受信

1. ファイルアップロード(ブラウザ)

PC上のファイルやフォルダをドラッグ&ドロップしてブラウザに投げ入れるだけで、オンラインストレージへアップロードすることができます。

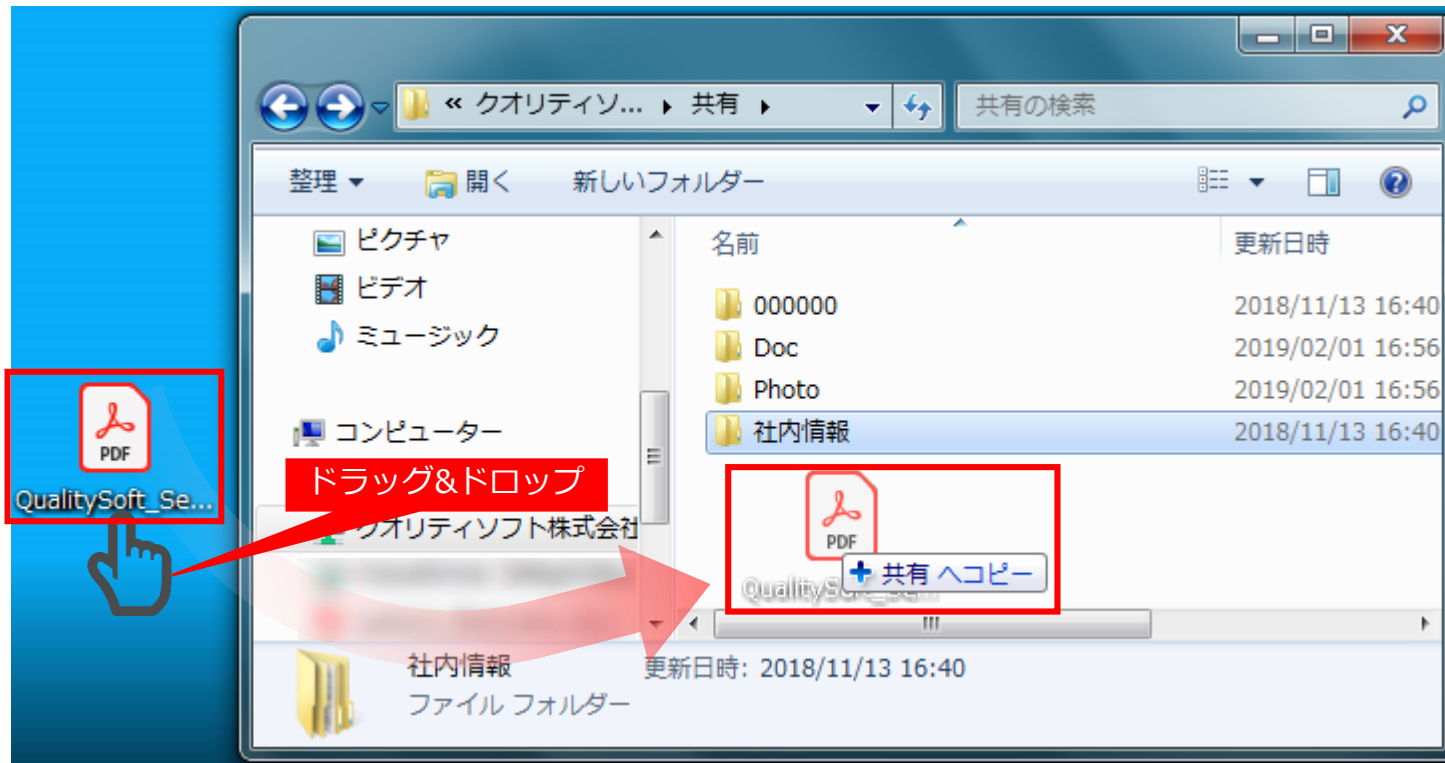


STEP6

ファイル送受信

2. ファイルアップロード(ドライブ)

「Drive Windows アプリケーション」をインストールしている場合、PC上のファイルやフォルダをドラッグ&ドロップしてエクスプローラーのドライブに投げ入れるだけで、オンラインストレージへアップロードすることができます。



STEP6

ファイル送受信

3. ファイルダウンロード

以下の方法でファイルのダウンロードができます。
複数ファイルを選択して一括でファイルダウンロードすることもできます。



STEP6

ファイル送受信

4. リンクURL

リンクURL機能を利用すると、当システムにアクセス権を持たない人にファイルを安全に送信することができます。

1 リンク作成用ファイルを選択

2 リンクボタンをクリック

3 セキュリティ設定

4 リンクURLを利用してファイルを転送

リンク URL
https://linkscs.ismcloudone.com/qPapis0i3o

リンクのオプション情報を含む

アクセスログ 0 / 制限なし

ダウンロード履歴がありません。

Appendix. 専用アプリケーションのダウンロード

専用アプリケーションを利用する場合、下記からダウンロードしてインストールしてください。

https://www.qualitysoft.com/product/securestorage/application_download

■ Windows / Mac



Windows システム必要条件 ※1 ※2

OS:

Windows7, Windows8, Windows10

ブラウザ ※3:

Microsoft Internet Explorer 10以降/Firefox 7.0以降/Chrome 32.0 以降/Safari 5.1 以降



Mac システム必要条件 ※2

OS:

Mac OS X 10.8.6 以降

ブラウザ:

Microsoft Internet Explorer 10以降/Firefox 7.0以降/Chrome 32.0 以降/Safari 5.1 以降



Drive Windowsアプリケーション システム必要条件 ※1 ※2

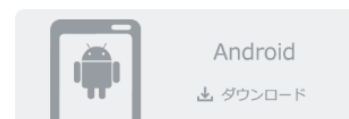
OS:

Windows7, Windows8, Windows10

ブラウザ ※3:

Microsoft Internet Explorer 10以降/Firefox 7.0以降/Chrome 32.0 以降/Safari 5.1 以降

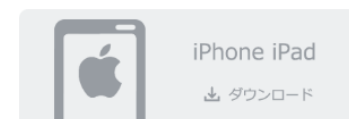
■ Android / iPhone iPad



Android システム必要条件

OS:

Android 4.4 以降



iPhone iPad システム必要条件

OS:

iOS 9.0 以降

※1 Windows 7/Windows 8/Windows 10上でご利用になる場合、アドミニストレータ（管理者）権限にてインストールしてください。
※2 本製品は、完全にサポートを終了するOSでもご利用になれますが、セキュリティ対策が施された新しいOSへアップデートしていただくことを強く推奨します。
※3 OSはWindows7以降での使用を推奨いたします。なおマイクロソフト社のサポートが終了したWindowsバージョンでの弊社サポートサービス方針に関して当該OSでの弊社製品使用についてサポート対象外とします。